

黒木あるじと日本の怪談

今年も文学講座の講師として呼び出した
 黒木あるじさんの著作の他、庄内地方に伝わる怪談や
 本格的なジャパンホラー小説も併せて展示しております。
 秋の夜長に怖いお話はいかがですか？

展示期間：10月末まで

タイトル	作者
新作『奥羽怪談』	黒木 あるじ／著
新作『未成仏百物語』	黒木 あるじ／著
他当館所蔵 黒木 あるじ氏 著作 13点	

郷土に伝わる怪談が収録されている資料 ※()は刊行年

『庄内の怪談』(1972年)	畠山 弘／著
『庄内奇談』(1968年)	畠山 弘／著
『続庄内奇談』(1973年)	畠山 弘／著
『庄内怪奇譚』(1978年)	畠山 弘／著
『庄内の民話』(1975年)	畠山 弘／著
『続庄内の民話』(1976年)	畠山 弘／著
『庄内昔がたり』(1969年)	畠山 弘／著
※畠中 弘……1929年生まれ。鶴岡市出身の自由律の俳人。 民俗に関する著書も多い。	
『霊をよぶ人たち』(1985年)	烏兎沼 宏之／著
『鶴岡百話』(1983年)	梅木 壽雄／著
『千貫長者』(1968年)	清野 久雄／著

タイトル	作者
『庄内昔ばなし』（1991年）	大泉 散士／著
『わが家に伝わる昔話』（1988年）	土田 忠文／編
『彩雨亭鬼談 杉村顕道怪談全集』（2010年）	杉村 顕道／著

一般書の怪談

『ぼっけえ、きょうてえ』	岩井 志麻子／著
『幽談』	京極 夏彦／著
『残穢』	小野 不由美／著
『円朝怪談集』	三遊亭 円朝／著
『ちくま文学の森 7 恐ろしい話』	安野 光雅〔ほか〕／編
『東北の怖い話』	寺井 広樹／著
『山の怪異譚』	山の怪と民俗研究会／編
『山の怪奇百物語』	山村民俗の会／編
『赤いヤツケの男 山の靈異記』	安曇 潤平／著
『山田野理夫東北怪談全集』	山田 野理夫／著
『新耳袋危ないパワースポット』	ギンティ小林／著
『ヒュッテは夜嗤う』	安曇 潤平／著
『山の靈異記』	安曇 潤平／著
『猫の怪』	横山 泰子／著
『神恐ろしや 宮司が語る、神社をめぐる不思議な話』	三浦 利規／著
『日本現代怪異事典副読本』	朝里 樹／著
『アラマタヒロシの 妖怪にされちゃったモノ事典』	荒俣 宏／著
『日本現代怪異事典』	朝里 樹／著